

教育委員会×五城目小学校

五城目みんなの学校2024が始まります



五城目みんなの学校は地域に開かれた教育を目指す取り組みです。みんなの学校では、ひとづくり、つながりづくり、地域づくりといった、教育の目標のため学校を開放した講座を展開しています。どなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。

今年もいろいろな講座を用意してありますので、みん

なで楽しく学びましょう。

◆各講座の申し込みは、右のQRコードからのウェブ申し込みにより受け付けます（5月31日現在、専用サイト製作中です）。



◆各講座とも、受講は無料です。

☎ 町教育委員会生涯学習課（☎852・4411）

6月実施の講座一覧

JICAの学校！

- 日 時 6月11日(火) 午後1時45分～午後3時30分
- 会 場 五城目小学校 階段教室
- 講 師 川島彰充さん

(JICA海外協力隊実習生コーディネーター)

現在町内では、JICA（国際協力機構）海外協力隊グローバルプログラムとして、これから海外に飛び立つ20代の実習生4名が様々な活動を行っています。「ごじょうめで世界一周」の授業を始めた6年生とともに実習生と交流し、JICA海外協力隊の仕事について学びを深めてみませんか？

学校連携 むかし遊び

- 日 時 6月21日(金) 午後1時45分～午後2時45分
 - 会 場 五城目小学校
- 1・2年生の総合学習で、地域の昔の遊びを行います。けん玉やメンコなど、昔ながらの体験を子どもたち

に伝えてくれる方、一緒に遊んでくれる方を募集します。もちろん、子どもの頃を懐かしみたい方も大歓迎です。地域の皆さんが先生となり、遊びを通じた学びを体験してみませんか。

短編映画完成上映会！ 映画で見る矢田津世子の時代

- 日 時 6月29日(土) 午前10時～午前11時30分
- 会 場 五城目小学校 階段教室
- 講 師 石山友美さん（秋田公立美術大学 准教授）

今年で没後80年となる、本町出身の女流作家矢田津世子。“大正期の純文学”というとなかなか難しく感じますが、故郷を愛する心や女性の生き方は、時代を越えても通じるものがあります。矢田津世子の世界観を現代版の短編映画で体験しながら、彼女にまつわる純文学の世界を考えてみましょう。

町地域おこし協力隊に鹿内和朗さんが着任！

しかない かずお

都市部から過疎地域などに移住し、地域ブランドや地場産品の開発・PRなどの活動を行う「地域おこし協力隊」に、鹿内和朗さんが着任しました。

鹿内さんは、これまで、保育士の資格を生かして東京都内や兵庫県淡路島などの児童養護施設・民間学童保育施設で勤務されてきました。

今後の活動に向け、鹿内さんは、「教育

留学の実施など町の移住定住への取り組みに、自身の経験を活かしたいと思い応募しました。まずは、五城目町を知るところからはじめ、その上で充実した教育環境を、町のみなさんと調和しながらつくっていきたいです。みなさんとの出会いを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします」と話していました。



鹿内和朗さん
(青森県五所川原市出身・33歳)

番楽競演会

伝統の舞、勇壮に熱演

52回目の開催「番楽競演会」



▲「二人舞」では、□□□さん◎と□□□□さん◎が一騎打ちの場面を演じました。



▲武士の出陣時を表現した「武士舞」は、刀さばきが見どころです。(黒川番楽保存会)



▲曾我十郎・五郎兄弟の戦いぶりを表現した「曾我兄弟」。山内番楽保存会の□□□□さん◎と□□□□さん◎が熱演。



▲お面が特徴的な「三番叟」は、祝福を表現した舞です。(黒川番楽保存会)



▲お囃子や拍子に合わせて舞が進みます。



▲日暮れとともに幕を開けた番楽競演会。



▲子ども番楽教室の7人によって披露された「露払」。踊る場所、舞い手、囃子手、観客などをはらい清める意味が込められた舞で、最初に披露される演目となっています。

500年以上の歴史を誇る 五城目伝統の舞

全国でもあまり例のない特殊な芸能「番楽」。その起源は修験という山伏集団の宗教的な舞踊「神楽」であったといわれ、悪霊を追い払い、天下泰平、五穀豊穡を祈る意味が込められた舞に武士舞や女舞が加えられ、独自に発展してきました。

五城目に番楽が定着したのは中世から江戸初期にかけての時期といわれ、地域の方々の手により500年以上にわたって受け継がれています。

52回目となる
番楽競演会を開催

5月18日、五城目神明社神楽殿で番楽競演会を開催しました。番楽競演会は、地域に古くから伝わる番楽の保存と継承を目的に、神明社祭典の前夜に開催し、今回で52回目を迎えます。

当日は、山内番楽保存会と子ども番楽教室で練習を重ねる7人、秋田市の黒川番楽保存会の皆さんが出演。「露払」「二人舞」「三番叟」「武士舞」「曾我兄弟」の5種類の舞が勇壮に披露され、それぞれの演目が終了するたびに、観客から大きな拍手が送られました。

